

1 番 落司 ひとみ 議員

1 選挙について

- (1) 市長も選挙で選ばれる立場として、市民の半数以上が投票に行かないという事実を、どのような危機感と責任を持って受け止めているか、見解を示されたい。
- (2) 投票率向上のため新たな期日前投票所を増設する考えはないか。
- (3) 人口減少・高齢化が進む中、さらに投票所運営の効率化の観点から、投票所の統廃合の考えはないか。  
また、統廃合に伴う地域住民の利便性を確保するための方策を示されたい。
- (4) 共通投票所を採用すれば投票率は向上すると考えるが、共通投票所の導入に向けた課題と導入の可能性について見解を示されたい。
- (5) 若年層の投票率は低迷している。学校現場への出前授業や模擬選挙の現状と課題を示されたい。
- (6) 単なる「模擬選挙の体験」に留まらず、より実践的な主権者教育の充実が必要ではないかと考えるが、市としてどのように関わっているか、見解を示されたい。

## 2 観光行政について

- (1) 本市の観光戦略において、K P I の設定状況について、観光客数、滞在時間、リピート率など成果を測るための具体的な数値目標はどのように設定し、どのように進捗管理が行われているのか、示されたい。
- (2) 観光資源の磨き上げと回遊性の向上について、本市の観光地は点在しており、観光客が市内を回遊しにくい状況にある。特に二次交通の不足や観光ルートの発掘が求められていると考えるが、これらの課題に対する認識と回遊性向上に向けた今後の改善方針を示されたい。
- (3) 観光 P R について、それぞれの観光地・施設で S N S 発信や動画を活用しているとは思いますが、リナシティかのやに観光案内人の代わりになる P R 動画などが必要ではないかと考えるが、P R 強化に向けた取組をどのように進めていくか、方針を示されたい。
- (4) 鹿屋の強みである雄大な自然の中でゆっくり過ごし、自然による心の回復（メンタルウェルネス）を前面に打ち出した「心を癒す観光」を本市のブランドの一つとして位置付けることはできないかと考える。本市がこの分野へ取り組む意義について、見解を示されたい。
- (5) 今年 11 月に T リーグ公式戦が本市にて開催されるが、スポーツ大会も観光の一つと考え、選手・役員・応援の方々へ市民一体となったおもてなしができないか、見解を示されたい。